



# ★コミュニティ・スクール通信★第1号★



★令和7年12月発行★

## ★はじめに★

現在、上尾市では、市内全校がコミュニティ・スクールとなって7年目の発展期を迎えております。学校と地域が課題を共有し、アクションプランの活用や学校運営協議会委員と生徒の話し合う場の設定、学校運営協議会が主体となった講演やイベントの実施など、各学校の実情に応じた推進が図られております。本通信では、本市のコミュニティ・スクールの取組等を紹介し、多くの皆様にコミュニティ・スクールへの理解を深めていただけるよう発行して参ります。ぜひご覧ください。

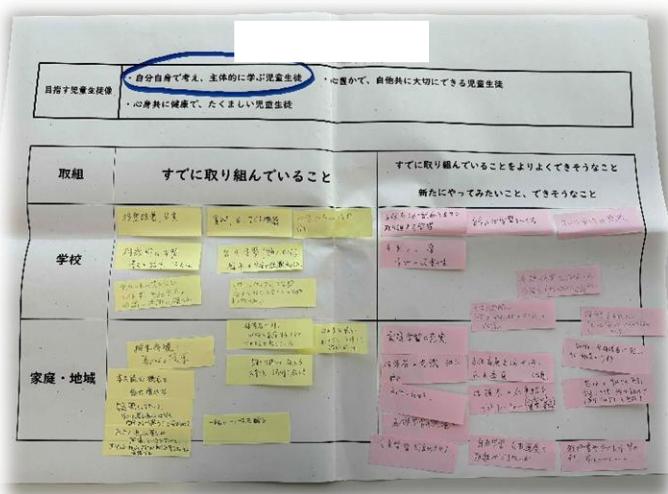
## コミュニケーション・スクールって何？中学校区で目指す児童生徒像って何？

令和7年10月2日(木)に、上尾公民館講座室401にて、「令和7年度上尾市コミュニティ・スクール研修会」が行われました。本研修会は、学校と地域が一体となってよりよい学校運営を実現するための、コミュニティ・スクールの在り方について理解を深めるとともに、学校運営協議会の進め方や熟議の仕方などの技能を高めることができるようにしたり、小中一貫教育の視点を踏まえ、学校と地域が目指す児童生徒像を共有し、それぞれの立場で取り組めることを考えたりすることを目的として行われました。

当日は、各校の学校運営協議会に携わる教職員33名と、各校の学校運営協議会委員の方を中心とする地域関係者33名の計66名が参加し、講義や協議などを通して、コミュニケーション・スクールについての理解を深めました。

## ★当日の研修内容について★

- (1)講 義 「コミュニケーション・スクールについて・小中一貫教育について」
- (2)情報共有 「各学校の取組状況」
- (3)協 議 「中学校区で目指す児童生徒像の育成に向けて、学校と家庭・地域の立場から妥当性のある取組を考える」
- (4)情報提供 「上尾市立中学校に係る部活動の地域展開について」



情報共有では、各校の学校運営協議会での熟議内容や、アクションプランなどを中心に、各校のコミュニティ・スクールにおける現状を共有しました。参加した方々は、各校の取組について積極的に質問をし合い、所属校の今後の取組に生かしていくこうという声が多く聞こえてきました。

協議では、「各中学校区で目指す児童生徒像の育成に向けて、学校と家庭・地域の立場から妥当性のある取組を考える」という協議題の下、すでに取り組んでいることや今後取り組んでいきたいことをそれぞれの立場から意見を出し合いました。様々な意見が出され、活発な協議がなされました。

★研修会終了後に、参加者の方にアンケートを取りました★

【学校関係者】

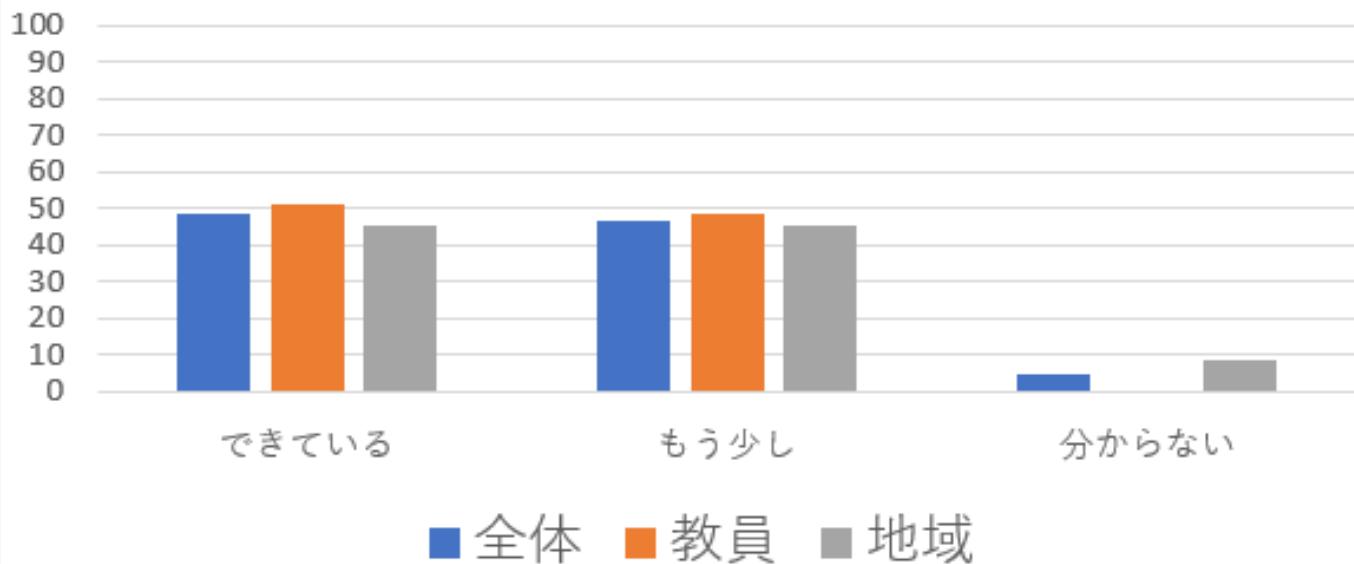
- 中学校区での話し合いが参考になり、学校運営協議会の見直しの必要性を感じた。
- 学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てるには、コミュニティ・スクールの活用が重要だと再認識できた。
- 委員や地域の方々との意見交換が有意義で、情報共有や改善に向けた協議ができた。
- PTAや自治会への参加者減少という共通課題に対し、中学校区での対応を考える必要がある。など

【地域関係者】

- 小中学校の先生方の取組を聞き、学びが多かった。
- 「連携が鍵」であり、共通の思いをもつことの価値を感じた。
- 小中一貫教育の開始に伴い、学校運営協議会の在り方の見直しが必要と感じた。
- 小中一貫教育の視点から、中学校区での連携がより一層必要となってくると感じた。など

【アンケート結果 一部抜粋】

## ⑦協議会での協議内容について、十分な情報 発信が行われている。【共有性】



★アンケート結果より、今後の課題が見えてきました★

- ・各校における学校運営協議会での協議内容について、情報発信が不十分である。
- ⇒協議内容や活動内容をホームページや学校だより等で周知していく。(保護者や地域の方だけでなく、教職員にも周知する)また、教育委員会としても情報発信を積極的に行っていく必要がある。

今後も本通信の発行を通して、コミュニティ・スクールに係る情報発信を行ってまいります。各校の具体的な取組については、各校の学校ホームページをご覧ください。



— 夢を育み 未来を創る 上尾の教育 —

上尾市教育委員会

担当 指導課 【電話】048-775-9672

